

会議の名称	令和6年度第1回八雲町介護保険事業運営委員会
日時	令和6年8月2日（金） 13時30分～14時00分
場所	八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ ふれあいホール
出席者	委員名 17名（欠席2名）、随行者1名、傍聴者0名
会議の処理、てん末	
○令和6年度第1回介護保険事業運営委員会	
1. 開会宣言	
○保健福祉課長より	
<p>本日は、お忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>委員の皆さま方には、日頃から町保健福祉行政の推進にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。</p> <p>私は、事務局を担当している保健福祉課の石黒と申します。会長選出までの進行を務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>本会議の委員の任期は、本年4月から令和9年3月までの3年間となります。皆さま方には、ご快諾をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>ここで、会議に先立ち委嘱状の交付をさせていただきます。</p> <p>委員の皆さまは自席でお待ちください。</p> <p>～【町長より委嘱状の交付】～</p> <p>皆様の他に成田副町長は出張により不在のため欠席、また八雲町熊石国民健康保険病院 藤戸院長 様に委員をお願いし、ご快諾いただいておりますが、本日都合により欠席されておりますので後日委嘱状をお届けしたいと思ひます。</p> <p>それでは、本日は、今任期の1回目の会議となりますので、まず事務局の方より自己紹介を行いたいと思ひます。</p> <p>（自己紹介終了後）</p> <p>続いて、委員の皆様方、よろしくお願ひいたします。</p> <p>（自己紹介終了後）</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これより令和6年度第1回介護保険事業運営委員会及び第1回八雲町地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。</p> <p>開会にあたりまして、町長よりご挨拶申し上げます。</p>	
2. 町長挨拶	
○町長より開催にあたっての挨拶	
3. 議題	
○保健福祉課長より	
<p>事前に資料をお配りしておりますので、事務局の説明は、概要のみとさせていただきますのでご理解の程よろしくお願ひします。</p>	
(1) 役員の選任について	
<p>それでは、議題（1）役員の選任にはいります。介護保険事業運営委員会と地</p>	

域包括支援センター運営協議会は、それぞれ設置要綱により協議をすすめるものでございますが、構成員を同じくしているため役員は両方を兼任するというところでご理解いただきたいと存じます。

それでは、役員の選任についてお諮りいたします。どのような方法で選任するか、ご意見をお願いいたします。

○委員より

《事務局一任の声》

○保健福祉課長より

事務局一任との声がありましたが、よろしいでしょうか。

それでは事務局から提案させていただきます。

会長に、八雲町町内会等連絡協議会 会長 大野尚司 様、副会長に、熊石町内会連絡協議会 会長 井口啓吉 様にそれぞれ再任いただくことで提案したいと思いますが、いかがでしょうか？

○委員より

《異議なしの声》

○保健福祉課長より

それでは、会長に大野委員・副会長に井口委員が選任されましたので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

ここで、会長が選任されましたので、これからの進行については、八雲町介護保険事業運営委員会設置要綱に基づき、大野会長にお願いいたします。

なお、町長におかれましては次の公務がございますので、ここで退席とさせていただきます。

○会長より

それでは、ここから、私の方で進行させていただきます。

本日の会議の審議内容につきましては、八雲町情報公開条例に規定する非公開情報が含まれておりませんので全部公開として開催したいと思いますがよろしいでしょうか。

○委員より

《異議なしの声》

○会長より

本日の会議ですが、先に八雲町介護保険事業運営委員会を開催し、終了後、引き続き八雲町地域包括支援センター運営協議会を開催するという流れで進めさせていただきます。

(2) 報告事項

①令和6年度保健・福祉・介護サービス支援事業について

②令和5年度介護保険事業特別会計決算見込みについて

③令和6年度介護保険事業特別会計当初予算について

④第8期介護保険事業計画進捗状況について

⑤八雲町外に所在する指定地域密着型サービス事業所の新規指定について

○会長より

それでは、令和6年度第1回八雲町介護保険事業運営委員会を開催いたします。
議題(2)報告事項、「① 令和6年度保健・福祉・介護サービス支援事業について」、事務局より説明を求めます。

○事務局より

保健福祉課 課長補佐の小池と申します。どうぞよろしくお願い致します。私の方からご説明させていただきます。

はじめに、報告事項①の別紙1、保健・福祉・介護サービス支援事業でございます。こちらは、保健福祉課、住民サービス課における主なサービス内容、担当係など載せております。高齢者に関する事業については、新たな事業や大きな変更点はございません。資料については、必要に応じて、ご活用いただければと思います。

報告事項①については以上となります。

○会長より

只今の事務局の説明について、質問・意見等ございましたら、発言願います。

○委員より

なし。

○会長より

それでは、次に、「② 令和5年度介護保険事業特別会計決算見込みについて」及び「③ 令和6年度介護保険事業特別会計当初予算について」並びに「④ 第8期介護保険事業計画進捗状況について」、関連がありますので、一括して事務局より説明を求めます。

○事務局より

つづきまして、報告事項②の令和5年度介護保険事業特別会計決算見込みについて、ご説明いたします。なお、決算見込みと標記しておりますが、監査や議会の承認前であるため見込としており、金額としては確定しておりますのでご了承願います。

資料は2ページ及び3ページになります。令和4年度決算額と令和5年度決算額の差額である「増減額」の幅が大きいものを中心に説明してまいりたいと思います。2ページの歳入であります。【国庫支出金】【支払基金交付金】【道支出金】【繰入金】の増減については、主に歳出給付費の増減に伴うものであります。【道支出金】の【道委託金】についてですが、前年度より増となっておりますが、40歳～64歳までの介護保険の被保険者とならない生活保護受給者について、調査等を町で実施していることに伴う委託金歳入が多くなったことによるものです。【諸収入】の【第三者納付金】は、令和5年度に第3者行為（交通事故等の第3者行為が原因で要介護状態になった被害者が介護サービスを利用した際の保険給付相当額）による該当事例が無いことによるものです。

次に3ページの歳出であります。【総務費】の【一般管理費】は、職員の人事異動に伴い給与等の費用が昨年度と比較して増となったことによるものです。

【計画策定委員会費】は、高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に係る支出であります。

また、【保険給付費】の【居宅介護福祉用具購入費】、【介護予防サービス費】、などが前年度比で減となっており、一方、【居宅介護サービス給付費】、【地域密着型介護サービス費】、【介護予防福祉用具購入費】、【介護予防住宅改修費】、は増となっております。【保険給付費】全体としては昨年度と比べて1.4%増の22,824,603円となっております。

また、【地域支援事業費】の【生活支援体制整備事業費】は、職員の退職に伴い、昨年度と比較して減となっております。令和5年度決算につきましては、2ページ下段になりますが、歳入決算額18億0,381万3,279円、歳出決算額17億6,944万8,912円、差引額3,436万4,367円となり、うち3,290万円を基金に積み立て、146万4,367円を繰越し、次年度における支出等が発生した場合の財源に充(あ)てます。介護給付費準備基金についてですが、歳入と歳出の差により生じた剰余金は翌年度以降の介護給付費支払いの不足に備える財源とするため介護給付費準備基金として積み立てますが、令和5年度末現在は1億7,668万3,496円となっております。

続いて、報告事項③令和6年度介護保険事業特別会計当初予算についてご説明いたします。4ページ及び5ページとなります。予算総額は歳入・歳出それぞれ20億453万8千円 前年度対比4,816万円の増額となっております。

5ページをご覧ください。歳出の中段【保険給付費】の【介護サービス等諸費】、【居宅介護サービス給付費】 および【地域密着型介護サービス費】は、給付費の伸びが予想されるため、【居宅介護サービス給付費】は2,502万5千円、【地域密着型介護サービス費】は1,701万7千円の増額の予算計上となっております。【保険給付費】全体としては昨年度と比べて2.1%増の3,753万6千円の増となっております。

続いて、④第8期介護保険事業計画進捗状況についてご説明いたします。6ページ～8ページになります。

はじめに、6ページの令和5年度の介護給付費等進捗状況について、でございますが、令和5年度の計画値と実績を表にし、各サービスの種類ごとに進捗率として表したものでございます。表の左側の介護給付費、①小計の進捗率が101.6%、右側の予防給付、②の小計の進捗率が81.5%、その他、特定入所者介護サービス費等表、高額介護サービス費等、審査支払手数料などの④その他合計の進捗率112.4%、それらを合わせました【総合計】の進捗率101.8%であります。計画より若干実績が上回っている状況であります。なお、おむね計画どおり推移したものと考えております。

7ページをご覧ください。認定者数の令和5年度の進捗率は、【要支援】が93.8%、【要介護】が94.4%となっております。認定者数の減少に伴い、下段にあります利用者数の進捗率も計画をやや下回っております。

8ページをご覧ください。このページは参考資料となっておりますが、3つに分

かかれている表の1番上の【人口】は、年々減り続ける中であって、人口に対する65歳以上の高齢者の割合である【高齢化率】は年々上昇しており、令和5年度においては36.8%であり、前年度よりも0.3ポイント上昇しているところです。中段の認定者数の状況ですが、認定率は近年減少傾向にありましたが、令和5年度では0.2%上昇しました。このことから、認定者数の減少に向けて、町民皆様の健康意識の向上に向けた普及啓発、介護予防の取り組みを継続する必要があると考えております。

以上で、報告事項②から④の説明とさせていただきます。

○会長より

只今の事務局の説明について、質問・意見等ございましたら、発言願います。

○委員より

なし。

○会長より

それでは、次に、「⑤ 八雲町外に所在する指定地域密着型サービス事業所の新規指定について」事務局より説明を求めます。

○事務局より

介護保険係の伊藤と申します。私から報告事項⑤八雲町外に所在する指定地域密着型サービス事業所の新規指定について報告いたします。議案9ページをご覧ください。八雲町の被保険者の方が、せたな町にあります認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護の利用にあたり事業所の指定を行った件になります。提出された書類内容の審査を行ったところ、必要な町の条例の基準を満たしていると認められることから、新規指定について決定させていただきましたことをご報告させていただきます。

なお、今回の指定にかかる事業所については、せたな町にありますグループホーム灯り 入所定員18名、指定年月日は令和6年6月18日、指定有効期間は令和6年6月18日から令和12年6月17日としております。

以上、簡単ではございますが、報告事項⑤の説明とさせていただきます。

○会長より

只今の事務局の説明について、質問・意見等ございましたら、発言願います。

○委員より

なし。

4. その他

○会長より

続きまして、「4 その他」について、一括で事務局より説明を求めます。

○事務局より

その他ですが、次回の介護保険事業運営委員会は、来年3月ころに開催予定としておりますのでよろしくお願いたします。

その他についての説明は、以上となります。

○会長より

只今の事務局の説明について、質問・意見等ございましたら、発言願います。

○委員より

なし。

5. 閉会宣言

○会長より

これで、第1回八雲町介護保険事業運営委員会を閉会いたします。